

平成28年度 事業報告書(主な内容)

(単位：百万円)

	事業内容	事業実績等	予算	実績	差異
教学関係	1) 学部・学科の教育研究の活性化	1) 教育活性化予算による教育・研究活動への活用	10.0	9.1	0.9
	2) 教育・研究に対するサポート体制	2) 教育研究支援センターを中心とした授業を始めとする各種教育・研究支援	172.7	170.4	2.3
	3) EGAP英語教育支援	3) 外国語教育の基幹の一つであるEGAP(一般学術目的の英語)への支援継続	31.9	32.9	△1.0
	4) 全学的TOEIC® L&R TEST(IP)試験	4) 習熟度別クラス編成等による教育効果の向上	26.4	18.5	7.9
	5) 履修指導の強化・拡充	5) 履修指導強化のためシラバス記載事項の検討	9.5	5.7	3.8
	6) 国際化・グローバル化の推進	6) IELTS受験料補助の実施、「国際化推進検討委員会」答申、留学危機管理マニュアルの作成	1.0	1.1	△0.1
	7) FD・SD活動の推進	7) 授業評価アンケートに加え、参考となるFD活動の実践例や講演会等の積極的な情報提供	8.1	6.4	1.7
	8) 全学的教育情報システムの構築準備	8) 「教育情報システム検討部会」答申	0.6	0.1	0.5
学修環境と学生支援	1) 奨学金事業	1) 学生に対する各種奨学支援	169.2	148.4	20.8
	2) 貸出PC等の更新とPC専用ロッカーの設置	2) 貸出PCの更新、図書館に新たなPC貸出・返却ロッカーの設置	96.5	58.8	37.7
	3) キャリア形成支援	3) キャリアカウンセラーの配置、各種キャリア支援講座開催による、キャリア形成支援	29.4	27.5	1.9
	4) 語学学修環境の支援	4) 外部機関による学内での語学学修機会の提供、チャットルーム(独、英、仏、西、中、韓)の実施による語学学修支援	10.0	5.2	4.8
	5) 公認会計士養成・法律専門職講座	5) 専門職を目指す学生に対する外部機関による講座の継続開講	29.5	27.6	1.9
	6) 学生会バスの更新	6) 越谷グラウンド他への送迎バスの更新	14.3	14.3	0
	7) 証明書発行機の更新	7) 証明書発行機の更新	24.8	19.9	4.9
施設・設備関係	1) 創立50周年記念館建設	1) アクティブラーニングを支えるラーニングコモンズを備えた創立50周年記念館竣工	3,452.8	3,587.3	△134.5
	2) 5棟解体に伴う代替教室改修	2) 5棟解体に伴う代替教室の改修準備の着手	10.0	0.2	9.8
	3) UR都市機構用地の取得	3) 本学正門前のUR用地(約1.17ha)購入	1,516.3	1,511.5	4.8
	4) 情報基盤(DAINET)の更新	4) キャンパス内のインフラ整備およびシステム強化・セキュリティ対策等を含めた情報基盤(DAINET-4)の更新	566.9	314.8	252.1
	5) ネットワークサーバの更新	5) 基幹システム(DREAMS)のサーバの更新	115.5	84.6	30.9
	6) 省エネルギー、省CO ₂ 対策	6) 省エネルギー、省CO ₂ 対策としてのコンサルティングの業務委託の継続、6棟照明のLED交換	10.0	39.4	△29.4
	7) 敬和館居室の一部改修	7) 開館7年目を迎える敬和館居室の壁紙貼り替え	1.7	2.6	△0.9
研究活動関連	1) 研究活動(個人・共同)の推進・支援	1) 学内外の各種研究の支援	65.2	58.2	7.0
	2) 研究所の運営活動	2) 地域総合、環境共生、外国語学、情報学研究所の4研究所によるシンポジウム開催、紀要発行	48.0	25.1	22.9
地域貢献関連等	1) 「地域と子どもリーガルサービスセンター」の運営	1) 当センター運営、設立10周年記念シンポジウムの開催	15.0	12.5	2.5
	2) 生涯学習の促進	2) 地域への生涯学習機会の提供のためオープンカレッジを中心とした各種講座の開講	68.0	71.0	△3.0
	3) 市民向けシンポジウムの実施	3) 主に研究所による市民対象のシンポジウム等の開催	9.6	5.8	3.8
	4) 松原団地西側地域まちづくりに関する連携 地域住民との意見交換会	4) 草加市・UR都市機構との意見交換会 近隣住民との意見交換会を通じた、地域との良好な連携の維持・強化	0.3	0.2	0.1
その他	1) 入試の広報展開、インターネット出願等の施策	1) 受験生への積極的な広報、利便性を考慮しインターネット出願の継続	93.1	76.6	16.5
	2) 教職員のメンタルヘルス対策	2) 教職員を対象としたストレスチェックの実施	0.4	0.4	0

主な用語について

●学生生徒納付金 授業料、入学金、施設設備費、その他の実習費等

●手数料 入学検定料、証明手数料等

●補助金 国や地方公共団体等からの補助金

●雑収入 他のいずれの収入科目にも該当しないもの(本学では主に退職金財団からの交付金等)

●人件費 専任の教員、職員、及び非常勤の教員、臨時職員に支給される給与、賞与、各種手当、並びに健康保険、年金、労働保険などの大学負担分(所定福利費)と、退職給与引当金繰入額の総額

●教育研究経費 教育研究に直接要する経費の他、教育研究を補助するための事務費、学生厚生に要する経費、入学試験の経費、及びこれらの諸活動を行う施設設備を維持する経費、並びにその減価償却額の総額

●管理経費 大学を運営する総務、人事、経理、対外的な広報活動に要する経費、教育研究に当たらない事業に要する経費、及びこれらの諸活動を行う施設設備を維持する経費、並びにその減価償却額の総額

●基本金組入 学校会計では、学校の基礎となる資産、将来計画のための資産、基金(奨学基金等)として継続的に保持する資産、恒常的安定経営のための資金の4項目を基本金として確保し、事業活動収入のうちから組入れるように規定している。

●基本金組入前当年度収支差額 単年度における事業活動全体の収支差額(バランス)を見ることができる。